

胃・十二指腸液の逆流が主因で起こる逆流性食道炎は、欧米に比較し、わが国においてはその頻度が低く、かつ重篤例が少ないこともあって、これまでそれほど脚光を浴びることはなかった。このことは、過去の「胃と腸」誌の歴史の中でも逆流性食道炎が特集(18巻11号)で組まれたのはわずかに1回だけであるという事実からも理解できる。

ところが、最近では食餌を含む生活様式の欧米化、高齢化社会などにより、逆流性食道炎の頻度や重症度も変化(増加)しつつあるとされ、また、色素内視鏡検査法や病態生理学的検査法などの診断法の進歩・普及に伴って、本症の診断もより容易になってきており、本症は次第に無視できない注目すべき疾患になってきた。このような背景下に本特集号が組まれたわけである。

吉田の序説では逆流性食道炎の問題点が浮き彫

りにされ、主題では神津らが多数例の内視鏡形態からみた肌理細かい新しい重症度分類の試案を発表し、山田らは重症度をX線像から5段階に分類し、きれいなX線写真を提示し、町田らは病態生理学的観点からの新しい重症度分類を提案し、星原らは電子内視鏡による、幕内らは色素内視鏡によるStage分類について見事な内視鏡写真を用いながら論述している。また、主題研究では佐藤らが超音波内視鏡所見からみた本症の分類について触れている。いずれも、本誌の特徴である客観性に富んだ美しい画像を含む力作で読みごたえがある。教科書的な記述内容が多い過去の特集号と読み比べていただければ、本症に関するわが国での進歩も肯定せざるをえないと思われる。

本号を熟読された若い研究者が1人でも多く逆流性食道炎に関心を持たれ、その診断・治療・研究の道に励まれんことを願っている。

胃と腸

10月号(第27巻・第10号) 予告

発売予定 10月25日
定 価 1,957円(税込)

主題／胃癌の深達度診断 m と sm の鑑別—内視鏡的治療のために

序 説	今、なぜ、m と sm の鑑別診断なのか……………	周東総合病院・消 岡 崎 幸 紀
主 題	新鮮切除標本からみた最大径 2 cm 以下の早期胃癌の 深達度診断……………	都立駒込病院・病理 岩崎 善毅・他
	X 線による早期胃癌 m と sm の鑑別診断……………	藤田保衛大・消内 中野 浩・他
	内視鏡による m・sm 胃癌の鑑別……………	東女医大・消センター 光永 篤・他
	超音波内視鏡による早期胃癌の鑑別—内視鏡治療を 目的に……………	京都第2日赤・消 安田健治朗・他
	早期胃癌 m と sm の鑑別診断の現状……………	国立がんセンター・内 白尾 国昭・他
主 題 研 究	20 MHz 経内視鏡的超音波プローブを用いた早期胃癌の 深達度に関する検討……………	山口大・1内 柳井 秀雄・他
今月の症例	1. 花弁状境界を示した IIc+IIa 型早期胃癌の 1 例……………	藤田保衛大・消内 中野 浩・他
	2. IIa+IIc 様大腸 ss 癌の 1 例……………	松山日赤・消 平川 雅彦・他

胃 と 腸 (第27巻 第9号)

編 集 早期胃癌研究会

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-91 東京都文京区本郷5-24-3

☎ 社内案内 (03) 3817-5600

本誌編集室直通 (03) 3817-5714

販売部直通 (03) 3817-5659

1992年9月25日発行(毎月25日発行)

1部定価 1,957円(本体 1,900円)(配送料 81円)

年ぎめ予約購読料 22,320円(本体 21,670円)

(送料弊社負担)

FAX (03) 3815-7802

振替口座 東京 7-96693 番

印 刷 所 永和印刷(株) ☎ (03) 3813-5001

広告取扱 医界弘報社 ☎ (03) 3814-5771

• Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo. © 1992, Printed in Japan.

• 本誌に掲載された著作物の複写・転載およびデータベースへの取り込みに関する許諾権は医学書院が保有しています。

• 無断で複写・複製・転載すると、著作権の侵害となることがありますので御注意下さい。

(担当)渡邊・窪田・江口・長谷川